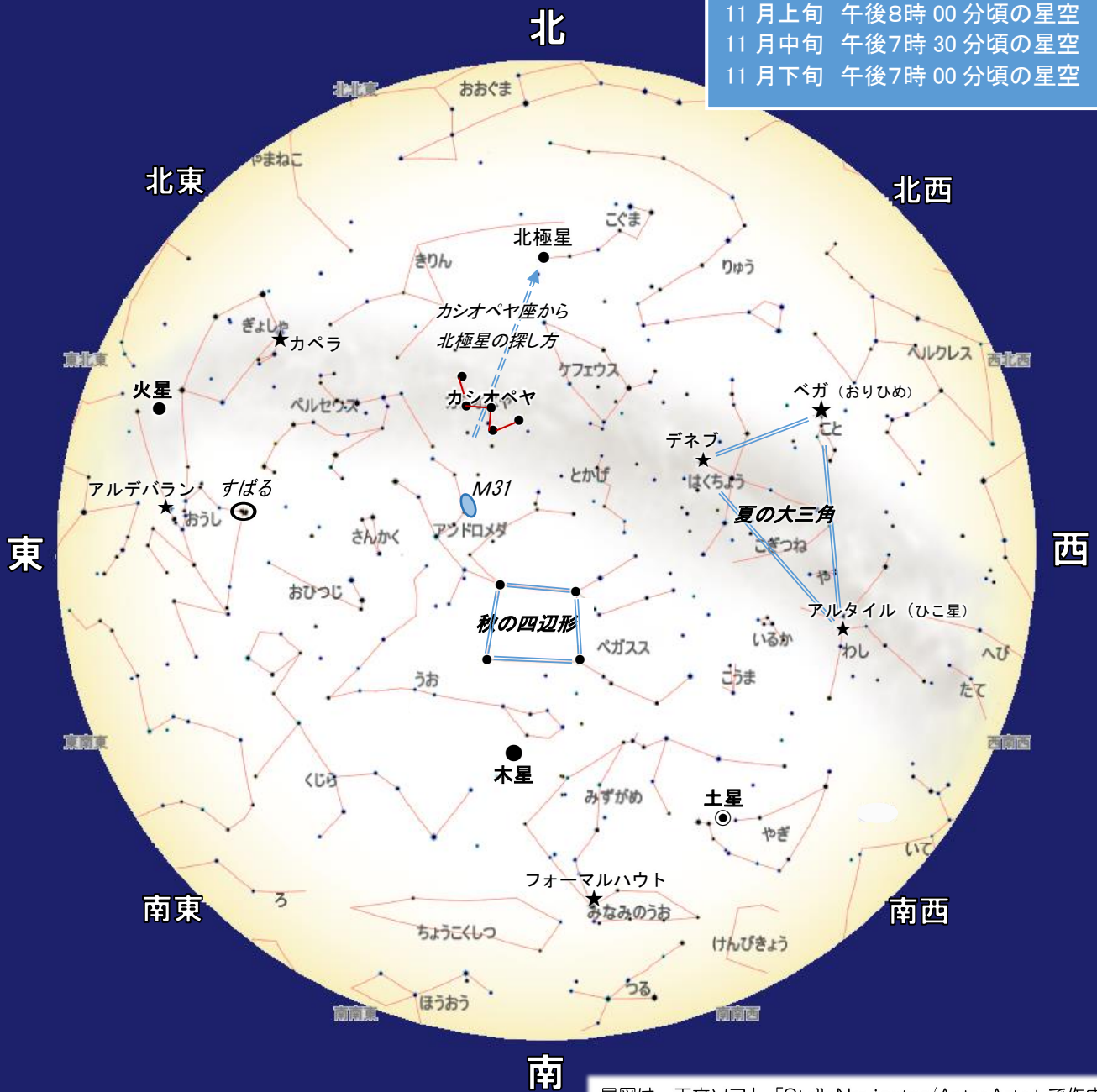


2022年 11月の星空案内



11月上旬 午後8時00分頃の星空
11月中旬 午後7時30分頃の星空
11月下旬 午後7時00分頃の星空



星図は、天文ソフト「StellaNavigator/AstroArts」で作成

【11月の星空と惑星】

秋の星座さがしの目印はペガスス座の『秋の四辺形』です。西側の辺を南に延ばすと、秋の星座で唯一の1等星「フォーマルハウト」、東側の辺を北に延ばすと、カシオペヤ座や北極星が見つかります。

宵の空では「土星」に続いて「木星」が観察の好機を迎えます。木星は明るい星の少ない秋の空でひととき目立ちます。東の空から12月1日に地球中接近を控えた「火星」が昇ってきます。

月が、2日(水)に土星、5日(土)に木星、11日(金)に火星と接近します。

【皆既月食】

8日(火)の夜「皆既月食」が見られます。夕方、東の空から満月が昇ってきます。18時8分に部分食が始まり19時16分から20時42分まで1時間以上「皆既食(月全体が地球の影にかくれる)」が続き、赤銅色の月が見られます。部分食が終わるのは21時49分です。(東京での値:天文年鑑より)夕方からの見やすい時間帯に、本影の最初から最後まで観察することができます。